

学生職業総合支援センターの 就労支援について

吉 田 市 造

(学生職業総合支援センター 室長)

はじめに

学生は一般的に就業体験が乏しく、職業能力もまだ未成熟です。企業社会のルールにも慣れていません。このようなか中で、学生が初めて企業という組織と向かい合い、自分にあつた職業・就業先をみつめることができるようにするために、知識や情報の面でも、精神的な面でも、就職活動を支えてくれる強力なサポーターが必要です。

産業社会が激変する中、企業や労働市場の正確な情報に基づいて専門的な助言のできる応援団の存在が、就職活動の成否を左右する鍵となります。

その存在というのが学生にとっては、所属する大学等で

あり、また、学生職業総合支援センター等であるといえます。

学生職業総合支援センターの支援内容について

当センターは、新卒者の就職氷河期と言われていた平成一一年一二月に、大学生等及び既卒者に対する就職支援を行う公的機関として開設しました。特に、各都道府県に設置されている学生センター・学生職業相談室の核として、新卒者等の若年者の特性に応じた就職支援を行うとともに、当センターホームページにおいて各種就職情報を幅広く提供し共有化を図っています。

△支援対象者▽

大学院、大学、短大、高等専門学校、専修学校、公共職

表1 全国における規模・職業・産業別の学卒求人受理状況（20年度）

種別	学歴	構成比	求人数	求人延数						
				大学院	大学	短大	高専	専修	能開	
合計		100	141,433	459,852	56,266	127,825	99,193	59,153	89,749	27,666
規模別	29人以下	26.8	37,856	126,231	14,181	33,451	27,403	16,971	25,426	8,799
	30人～99人	33.1	46,781	152,603	17,430	42,826	33,273	19,304	30,049	9,721
	100人～299人	23.4	33,059	106,731	13,284	29,839	22,424	14,283	20,818	6,083
	300人～499人	6.3	8,944	27,136	3,615	7,944	5,425	3,477	5,370	1,305
	500人～999人	5.2	7,375	22,715	3,405	6,925	5,023	2,399	4,200	763
	1,000人以上	5.2	7,418	24,436	4,351	6,840	5,645	2,719	3,886	995
職業別	専門・技術・管理職	43.8	61,954	215,877	29,367	56,601	42,034	30,860	42,226	14,789
	事務職	13.6	19,264	54,172	5,597	17,706	13,762	5,383	9,409	2,315
	販売職	24.5	34,670	107,292	13,686	33,754	24,781	11,021	19,010	5,040
	サービス職業	7.6	10,814	34,982	4,078	8,108	8,332	3,837	8,929	1,698
	製造・製作職業	6.6	9,376	28,918	1,901	6,898	6,379	5,092	6,330	2,318
	機械運転・電気作業	0.5	647	2,041	64	492	369	401	440	275
	建設・労務職業	1.4	2,008	6,043	510	1,773	1,177	885	1,137	561
	その他の職業	1.9	2,700	10,527	1,063	2,493	2,359	1,674	2,268	670
産業別	農、林、魚、鉱業	0.2	347	977	106	305	218	118	190	40
	建設業	4.4	6,207	20,157	1,717	5,625	3,722	3,596	3,891	1,606
	製造業	16.6	23,482	65,044	8,654	21,191	11,726	10,784	9,353	3,336
	情報通信業	12.5	17,653	75,597	13,121	17,446	13,339	11,975	13,500	6,216
	運輸、郵便業	2.5	3,477	11,187	1,077	3,105	2,537	1,424	2,143	901
	卸売・小売業	18.5	26,114	77,604	7,969	24,300	19,267	7,448	15,089	3,531
	金融・保険業	2.8	3,926	9,790	1,573	3,815	2,433	563	1,118	288
	不動産業等	1.9	2,668	8,511	1,102	2,559	1,901	979	1,556	414
	飲食、宿泊業	4.7	6,584	22,472	2,413	5,648	5,541	2,542	5,090	1,238
	医療、福祉	15.4	21,732	62,012	3,474	17,728	16,733	4,421	17,547	2,109
	サービス業・その他	20.7	29,243	106,501	15,060	26,103	21,776	15,303	20,272	7,987

求人票の記載は、一職種多学歴となっているため、求人延べ数は学歴の単純集計。

求人数は、種別毎の求人票の募集人数の集計。

業能力開発施設の卒業予定者及び前記を卒業した二〇歳代の就職希望者
 〇学生等への支援
 ①情報提供
 ここ数年、学生の就職活動の形態は急速に変化してきました。四年制大学の場合、インターネットの利用が活動の前提として定着し、学生にとって最大の情報源となっています。
 就職関連サイトでの情報収集から始まり、企業のホームページからの会社説明会や面接へのエントリー、学生間の情報交換まで、インターネットを利用した就職活動のウエイトはますます拡大しつつあります。
 当センターでは、一階「情報のフロア」にインターネット接続パソコンを設置し、全国の学生センター・学生等職業相談窓口に申し込まれた学卒求人（表1）及び大都市の中途採用求人情報を提供しています。
 また、当センターホームページでは職業に関する様々な情報を提供しており、「クラブ会員」登録をすると自宅に居ながらイベント等の各種情報の収集が可能であるだけでなく自己PR登録による企業からのリクエストも受けられます。（表2）

特集・就職支援

表2 クラブ会員登録者が希望する規模・職業・産業別の内訳（20年度）

		学生			既卒			合計			
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	構成比
計		11,894	25,545	37,439	5,727	5,230	10,957	17,621	30,775	48,396	100
規模別	30人未満	233	597	830	126	190	316	359	787	1,146	2.4
	30人以上	839	1,696	2,535	556	531	1,087	1,395	2,227	3,622	7.5
	100人以上	842	1,592	2,434	529	328	857	1,371	1,920	3,291	6.8
	300人以上	305	707	1,012	115	91	206	420	798	1,218	2.5
	500人以上	325	695	1,020	61	40	101	386	735	1,121	2.3
	1000人以上	561	1,000	1,561	65	52	117	626	1,052	1,678	3.5
	特に問わない	8,789	19,258	28,047	4,275	3,998	8,273	13,064	23,256	36,320	75.0
職業別	事務職	2,565	11,994	14,559	1,414	3,088	4,502	3,979	15,082	19,061	39.4
	営業職	1,790	979	2,769	966	102	1,068	2,756	1,081	3,837	7.9
	販売職	348	816	1,164	167	119	286	515	935	1,450	3.0
	専門・技術職	3,041	5,711	8,752	1,188	971	2,159	4,229	6,682	10,911	22.5
	サービスの職業	320	1,403	1,723	102	163	265	422	1,566	1,988	4.1
	運輸・通信の職業	155	114	269	31	2	33	186	116	302	0.6
	製造の職業	461	211	672	179	27	206	640	238	878	1.8
	その他の職業	288	443	731	94	58	152	382	501	883	1.8
	特に問わない	2,202	2,715	4,917	1,222	527	1,749	3,424	3,242	6,666	13.8
未定	724	1,159	1,883	364	173	537	1,088	1,332	2,420	5.0	
産業別	農業・林業・漁業・鉱業	228	194	422	47	29	76	275	223	498	1.0
	建設業	403	401	804	132	76	208	535	477	1,012	2.1
	製造業	2,637	4,279	6,916	1,085	608	1,693	3,722	4,887	8,609	17.8
	電気・ガス・熱供給・水道業	183	99	282	55	14	69	238	113	351	0.7
	運輸・倉庫・通信業	287	367	654	77	27	104	364	394	758	1.6
	卸売・小売業	1,175	2,139	3,314	573	393	966	1,748	2,532	4,280	8.8
	飲食店	42	122	164	17	15	32	59	137	196	0.4
	金融・証券・保険業	717	1,535	2,252	190	101	291	907	1,636	2,543	5.3
	先物取引業	9	11	20	5	1	6	14	12	26	0.1
	不動産業	205	226	431	84	39	123	289	265	554	1.1
	サービス業	3,804	10,788	14,592	1,760	1,858	3,618	5,564	12,646	18,210	37.6
	その他の産業	180	276	456	71	78	149	251	354	605	1.3
	特に問わない	1,610	4,341	5,951	1,318	1,674	2,992	2,928	6,015	8,943	18.5
	未定	414	767	1,181	313	317	630	727	1,084	1,811	3.7

平成20年度中に、学生職業支援センターホームページを通して、クラブ会員登録した学生等で、希望規模・職業・産業別に集計したものです。

② 職業相談・職業紹介
 学生においては、自分の専攻と将来の職業選択の結びつきや職業生活設計が具体的にイメージできず、改めて自分の適職や就職活動に悩み始める者も多くみられます。
 当センターでは、一方通行の情報提供だけでなく、個々のケースに応じた臨機応変のサポートを行うため、専門のアドバイザーが予約相談を中心に、適職相談、業界相談を行うとともに、学卒求人及び大都市圏の中途採用求人の紹介も行っています。

また、若年者の求人確保に悩む企業を中心に訪問開拓を行う人材コーディネーターと専門のアドバイザーとの連携により、企業情報や学生のアピールポイントを活用した個別のマッチングを行うなどきめ細かな相談・紹介も行っていきます。

③ 求人確保及び提供
 景気の悪化に伴う大幅な求人減少の中、求人確保を積極的（重点的）に実

表3 就職フェアの実施状況

項目 年度	開催回数	参加企業	参加者数	面接件数	就職数	1回平均
20年度	13回	568社	2,545人	5,799件	155人	195.8人
			(1,339人)			
19年度	18回	840社	2,074人	4,770件	236人	115.2人
			(1,069人)			

(参加者の()は学生)

施しています。また、公
共機関として正確で分か
りやすい求人内容となる
よう努め、全国の学生セ
ンター・学生等職業相談
窓口で受理した求人を集
約して、情報提供してい
ます。

④就職支援セミナー等の
実施
職業適性検査、模擬面
接、就職活動セミナー、
就職活動準備フェア等
を実施するなど就職支援を
行っています。

⑤企業との出会いの機会
の提供
求人申込み企業と就職
希望者との就職面接会「就
職フェア」を開催してい
ます。一回の参加者数は、
昨年度は一昨年度の倍近
くとなり、今年度におい

ては、一回の参加者平均が約三〇〇人となりました。(表3)

⑥障害学生に対する就職支援
障害をもった学生に対する就職支援も行っており、障害
者に特化した面接会など積極的に開催しています。

センター利用者の特徴

当センターの支援を受けようと思った学生等のきっかけ
は、ホームページ、家族・友人、学校からの案内等様々で
す。

大半の者は当センターのデータベースを利用し、求人情
報の検索が主ですが、就職相談を希望する者については、
①今まで就職活動してきたが、なかなか内定がもらえず自
信を失い相談するケース ②初めからどのように就職活動
していいかわからず相談にくるケースの二つのケースに大
きく別れます。

また、今年度は既卒者の相談も増えています。

大学等との連携

学生への就職支援を行う上では、大学等の連携は必要不
可欠のものとなります。

新規学卒者を取り巻く就職環境は、昨年秋季からの金融
危機の影響による雇用失業情勢の悪化により、新たな求人
申込み件数が急減するなど急速に厳しい状況となっていま

す。平成二二年三月に大学等を卒業する学生等の就職環境についても、平成二二年六月末の東京における求人数は、前年に比べ約五割の減少、求人数は前年に比べ約六割の減少となるなど今まで以上に厳しくなることが懸念されます。

また、平成二二年一月の法改正により、ハローワークによる採用内定取消しの一元的な把握や内定取消しを行うとする事業所に対する指導強化が図られたこと等から、当センターにおいても大学等とこれまで以上に緊密に連携し、学生等の就職支援に取り組むことが重要となっています。このため、当センターに「大卒就職ジョブサポーター」という専門の要員が配置され、各大学等に積極的に出向く等により、未内定学生や内定を取消された学生の状況等を的確に把握し、これらの者を当センターへ誘導することにより、学校等の連携の下、学生等の就職促進を図ることとしています。

採用内定取消し等への対応

新規学校卒業者に対しての事業主の一方的な都合による採用内定取消し及び入職時期の繰下げは、その円滑な就職を妨げるものであり、特に、採用内定取消しについては対象となった学生及び生徒本人並びに家族に計り知れないほどの打撃と失望を与え、ともに、社会全体に対しても大きな不安を与えるものであり、決してあってはならない重

大な問題です。

このため当センターでは特別相談窓口を設置し、学生等から事案の内容等を聴取し、当面必要となる対応等を説明する等の支援を行うほか、採用内定取消しと認められる事案については、管轄するハローワークに通報し適切な対応をとることとしています。

おわりに

当センターの求人受理内容とクラブ会員の登録状況を比較した場合、職種によつては、学生等が求めている求人が少ないという状況があります。また、学生等の希望が大手企業、有名企業等に集中する傾向にある中、当センターの求人はほとんどが中小企業であり、それがミスマッチの大きな要因となっています。

このような状況の中、当センターでは、学生等が多様な情報に振り回されることなく、本人の適性と能力を活かした就職活動ができるよう、雇用のセーフティネット機関として、学生等へのきめ細かな職業相談を行うとともに、当センターの就職関連情報を活用した就職支援を行っていきたいと考えていますので、特に、未内定学生に対し就職支援機関の一つとして、当センターのご案内をお願いいたします。